

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
東海ステークス	別定	GII	中京	ダート1800m	重想定	平坦	中荒れ	E

※文字色の意味 2021/1/24

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	斤量	能力	コース	馬場	血統	展開	総合	人気	印	結果
1	グレートタイム	福永	キングカメハメハ	キングマンボ	フジキセキ	フジキセキ	56	D	C	B	B	C	D	7	△1	
2	ダイシンインディー	岩田望	ゴールドアリュール	ゴールドアリュール	Storm Cat	ストームキャット	56	D	D	B	C	D	D	9	消	
3	コマビショウ	松若	エンバイアメーカー	ミスターロビン	ホワイトマズル	リファール	56	E	D	E	B	E	E	14	消	
4	タイキフェルヴェール	内田博	フリオーソ	ロベルト	Any Given Saturday	ミスターロビン	56	C	C	D	C	D	D	6	△3	
5	テーオーフォース	園分恭	シンボリクリスエス	ロベルト	スペシャルウィーク	サンデーサイレンス	56	E	D	E	C	E	E	15	消	
6	インティ	武豊	ケイムホーム	ミスターロビン	Northern Fleet	ミスターロビン	57	A	A	A	B	A	B	1	○	
7	ケイアイパーブル	中井	パイロ	エービーインディ	Seeking the Gold	ミスターロビン	56	D	C	C	C	C	D	11	消	
8	ムイトオブリガード	北村友	ルーラーシップ	キングマンボ	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	56	D	D	E	C	E	E	10	消	
9	ダノスブレンド	岩田康	ロードカナロア	キングマンボ	シンボリクリスエス	ロベルト	56	C	B	B	C	B	C	2	☆	
10	ハヤヤッコ	田辺	キングカメハメハ	キングマンボ	クロフネ	ガイストジェント	56	B	C	D	B	D	C	4	△2	
11	オーヴェルニュ	川田	スマートファルコン	ゴールドアリュール	タノギムレット	ロベルト	56	C	A	A	C	A	B	3	▲	
12	アナザートウルース	松山	アイルハヴアナザー	ミスターロビン	フジキセキ	フジキセキ	57	B	B	B	B	A	B	5	◎	
13	デュードヴァン	幸	Declaration of War	ダンジグ	Tapit	エービーインディ	55	C	D	E	C	E	E	8	消	
14	ロードアクシス	和田竜	ブレイクランアウト	ミスターロビン	Arch	ロベルト	56	D	C	B	B	B	D	13	消	
15	メモリーコウ	古川	エスポワールシチー	ゴールドアリュール	キョウテンシテイク	ダマスカス	54	D	D	C	C	C	D	12	消	

※評価はこのレース中の相対評価になります

**PREVIEW**

チャンピオンズカップと同じ中京ダート1800mで行われる一戦。チャンピオンズカップも一線級のメンバーが集まりながら内枠先行有利のレース傾向が出ていますが、それよりもメンバーレベルが低く、ペースも緩みがちな東海ステークスはさらに内枠先行有利の傾向が出ている感じ。もう近年の好走馬を見ても、そのほとんどが前に行った馬かインを完璧に立ち回った馬ばかりになっています。

今開催の中京ダートはバサバサのタフな馬場だったおかげでいつもより内枠先行有利な馬場という感じではありませんでしたが、今週末は金〜日まで中京競馬場周辺は雨予報。おそらく日曜メインの頃にはかなりの高速馬場になっているでしょうし、もうそうなれば圧倒的に内枠先行有利な馬場になるんじゃないでしょうか。

本命はこの相手なら◎アナザートウルースが上位と見ます。昨秋の2戦は惨敗続きでしたが、チャンピオンズカップは超ハイレベル戦で勝ちに行って厳しい展開。日本テレビ盃はルメールがなぜかサルサディオネに競りかけての超ハイペースで厳しかった感じ。エルムSではウェスタールンドやタイムフライヤーと接戦を演じているような馬ですし、今回の相手で松山騎手が前々でスムーズに競馬をしてくれれば有力と見ていいか。

**REVIEW**

コース特徴
スムーズに立ち回れる内枠先行勢が圧倒的に有利
馬場レベル&バイアス
B=速い、週末は雨予報だが凍結防止剤の影響がどうなるか
血統傾向
東海ステークスはやたらに父か母父ミスプロの馬の活躍が目立つ舞台。中京ダート1800mは全体的な傾向から言えばサンデーサイレンス系も走りやすい舞台だと思うが、この東海ステークスはミスプロ系の成績が断然。
展開
ダイシンインディーはテンが遅いのでインティが逃げそう。そこまで極端に遅いペースにはならない。
データなど特記事項
○1番人気 (5-0-3-0) ○5歳 (5-3-3-13) 20.8% 33.3% 45.8% ×7歳以上で当日10番人気以下 (0-0-0-24) ×間隔中1週 (0-0-0-16)

危険な馬		
ハヤヤッコ=時期はスランプに陥っていたが、BSW賞あたりから復調。前走のブラジルカップは時計やレースぶりを見ても非常に強いですし、絶対能力で言えばここでも上位になるか。ただ、いかにもクロフネ産駒のタフな条件向きの馬で、バサバサ馬場で持続力を問われる展開がベスト。		
妙味大な馬		
アナザートウルース=昨秋の2戦は惨敗続きでしたが、チャンピオンズカップは超ハイレベル戦で勝ちに行って厳しい展開。日本テレビ盃はルメールがなぜかサルサディオネに競りかけての超ハイペースで厳しかった感じ。エルムSではウェスタールンドやタイムフライヤーと接戦を演じているような馬。		
穴馬		
特になし		
想定時計	上3F	下3F
1:49:0	36	36.4
想定ラップタイム	12.8 - 10.7 - 12.5 - 12.3 - 12.1 - 12.2 - 12.0 - 12.1 - 12.3	

Copyright (C) 2014 - KAZ  
All Rights Reserved.  
本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

